

外国人留学生と日本人学生で「もちつき大会」を開催

主催：札幌大学 国際交流センター

本学国際交流センターでは、12月10日（土）、本学で学ぶ外国人留学生と日本人学生との交流会として「もちつき大会」を開催します。

本学は、国際交流活動に力を入れており、海外からの留学生を広く受け入れています。現在中国、韓国、アメリカなど世界10カ国から来た約170人の外国人留学生が在籍しています。今回のもちつき大会は、様々な国から来た外国人留学生に日本の伝統文化を体験してもらう機会を作るとともに、外国人留学生と日本人学生が楽しく交流を深め合うことを目的に企画しました。

前日までの準備と当日の進行役は、外国人留学生と日本人学生による実行委員会が務め、もちつき大会の運営は学生が主体となって行います。もちつきに使う道具は本格的な杵（きね）と臼（うす）を使用し、普段は学生食堂として運営している学生会館（リンデンホール）を会場に約17Kgのもち米をつきます。ついたもちは、雑煮やお汁粉、きなこもちなどにして皆で食べ、交流を深め合います。

主 催：	札幌大学国際交流センター
日 時：	12月10日（土）10：00～14：00
	10：00～ 準備開始
	10：30～12：00 もちつき大会
	12：00～12：45 食事
	12：45～14：00 写真撮影、後片付け等
会 場：	学生会館（リンデンホール）1階
参 加 者：	本学に在籍する学生・教職員

【札幌大学の外国人留学生数】

平成17年5月1日現在、10カ国174人の外国人留学生が札幌大学で学んでいます。

所属別

学部等	人数
大学院	15
経済学部	2
経営学部	21
文化学部	26
交換留学生	12
Total	174

国別

国名	人数
中国	142
韓国	19
アメリカ	4
台湾	2
ニュージーランド	2
オーストラリア	1
スウェーデン	1
トンガ	1
モンゴル	1
ルーマニア	1
Total	174

※特別科目等履修生、科目等履修生、研究生は除いています。